

# 明治の旧彦根藩士たち

## 近代化に尽力した人物史

2024年  
7月13日  
発行

野田 浩子・井上 幸治 著

B6判/並製/総184ページ 本体1,500円+税

彦根藩は戊辰戦争で「官軍」だった。しかし、明治の社会で果たして勝者らしい扱いを受けていたであろうか。藩政を転換して彦根藩を官軍へと導いたリーダーを始め、明治になってから学問を積み、各種の近代化に尽力した人物を紹介する。

明治維新から150年を過ぎた今、彼らが遺したものは社会の中に溶け込み、意識的に探さないと気がつかないものも多い。しかし、現代につながるインフラ（社会基盤）の数々は彼らによって整備されている。そのような先人の働きを知り、その思いを感じ取れる好著。

### ■ 野田 浩子 (ノダ ヒロコ)

1970年京都市生まれ。1995年立命館大学大学院文学研究科博士課程前期課程修了。同年より2017年3月まで、彦根城博物館学芸員。現在、立命館大学等で非常勤講師。

主な著書 『井伊直政 家康筆頭家臣への軌跡』（戎光祥出版、2017年）、『朝鮮通信使と彦根—記録に残る井伊家のおもてなし—』（サンライズ出版、2019年）、『家からみる江戸大名 井伊家—彦根藩—』（吉川弘文館、2023年）

### ■ 井上 幸治 (イノウエ コウジ)

1971年京都市生まれ。2000年、立命館大学大学院文学研究科博士課程後期課程修了。博士（文学）。現在、佛教大学非常勤講師、京都市歴史資料館館員（会計年度任用職員）

主な編著書 『古代中世の文書管理と官人』（八木書店、2016年）、『孝明天皇奉祀奉賛会誌』（平安神宮、2017年）、『平安貴族の仕事と昇進—どこまで昇進できるのか—』（吉川弘文館、2023年）

### もくじ

はじめに

- 岡本 黄石 幕末の危機を乗り越えるも、漢詩人として生きた家老
- 谷 鉄臣 医者から至誠組のリーダー、藩庁のトップへ
- 武節 貫治（河手主水） 戊辰戦争での大隊長、女学校設立など彦根の発展に尽力
- 外村 省吾 至誠組から彦根学校（現彦根東高校）の開校へ
- 西村 捨三 直憲の近習から大阪府知事、平安神宮創建等数々の事業を推進
- 相馬 永胤 専修大学の創設と横浜正金銀行頭取、井伊直弼の銅像建設に奔走
- 増島 六一郎 英吉利法律学校（現中央大学）を創立、日本弁護士界の草分け
- 弘世 助三郎 彦根初の銀行設立の中核、そして日本生命の創設へ
- 中島 宗達 西洋医学・キリスト教を通じて彦根に欧米文化をもたらす

コラム

彦根近代化のはじまり—洋学校を設立した鈴木 貫一

井伊家と家政機関

女学校での直弼流茶道伝授 —宇津木 翼

あとがき

切り取らずにそのままお送りください

この用紙で直接弊社へご注文の場合、下記価格でご購入いただけます。

お申し込みは FAX またはメールにて承ります

定価 1,650円 → 1,500円 送料無料

Mailでの注文の場合、件名に『明治の旧彦根藩士たち』東京金亀会割引と入力の上、本チラシをPDF添付、または必要項目をメールに記載しお申込みください。お支払いは後払い（本到着後10日以内に指定口座にお振込みください）

明治の旧彦根藩士たち			冊
ISBN978-4-88325-824-6			
お名前	電話番号	通信欄	
〒	ご住所		

〒522-0004 滋賀県彦根市鳥居本町 655-1 TEL.0749-22-0627 Mail: info@sunrise-pub.co.jp

サンライズ出版株式会社 FAX.0749-23-7720

担当 岩根